

# 「次期可燃ごみ処理施設」(仮称) 建設事業の実施状況をお知らせします。

市は、出雲エネルギーセンターに替わる「次期可燃ごみ処理施設」を古志町の古志採石跡地を建設地として2022年4月の稼働に向けて取り組んでいます。本年9月には、環境影響評価書を公告し、敷地造成工事に着手しました。また、施設の建設・運営については、



【施設完成イメージ】



【建設地位置図】

## 工事の実施状況

国内トップクラスの実績を誇るJFE エンジニアリンググループと契約を締結し、来年秋の施設建築工事着工に向けて、現在、詳細の設計協議を重ねているところです。  
今月号では、現在の実施状況と今後の整備スケジュールをお知らせします。

### ◆敷地造成工事

建設地は、採石場跡地であるため、平らな土地にする必要があります。施設用地は、約4ヘクタールの面積(出雲ドーム約2.5個分)で、最大で20メートル切り下げて整地します。現在、樹木の伐採と濁水防止のための沈砂池設置が完了しました。工事で発生する土砂は、隣接する採石場の埋戻し土として有効利用します。



【沈砂池設置後の敷地の様子】

※本工事は、ICT(情報通信技術)を活用し、高効率、高精度の施工を行います。

### ◆アクセス道路工事

過去に採石事業で使用されていた市道等を6つの工区に分け、現在3か所の改良工事を実施しています。道路は、延長約2キロメートル、幅7メートルの2車線道路に整備します。



【法面工事の様子】

### 【濁水対策について】

各種工事では、濁水を減らすよう努めています。敷地造成地には、沈砂池を3か所設置し、道路工事では、隣接する新宮川に、やし織維フィルターなどを設置しています。



## 今後の整備スケジュール

来年度に、施設の建設工事に着手し、並行して道路、水道、送電線などを周辺環境に配慮し整備していきます。市は、安全で安定したごみ処理により、市民の皆さんに安心していただける施設をめざし、事業を進めてまいります。今後も随時、工事の状況をお知らせします。

項目	内容	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
手続	環境影響評価・都市計画決定	→				
施設建設	敷地造成工事	→	→			
	建設事業者選定・契約	→				
	建設設計・工事		→設計	→工事		
	試運転、本稼働				→試運転	→本稼働
その他	道路工事		→	→		
	水道工事		→	→		
	送電線接続工事		→	→		

おたずね  
次期可燃ごみ施設整備室

☎ 06-8888-6



## 美化サポートクラブ募集

市ではごみのポイ捨てや、飼い犬のふんの放置などがない清潔できれいな住みよいまちづくりを進めるため、道路、公園、河川などで定期的にボランティア活動として美化推進していただける市民の団体や事業所の皆さんを募集しています。

申請から活動まで ・ 申請書提出⇒審査⇒認定書交付⇒活動(活動報告書等作成)

認定された場合 ・ クラブ腕章や清掃用具の貸与

現在の認定団体 ・ 38団体



おたずね/環境政策課 ☎21-6989 <http://izumo-econavi.com/archives/study/manabu/>



## 犬や猫について考えてみませんか



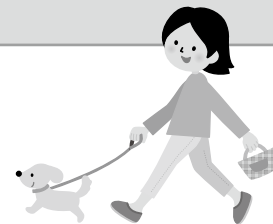
迷い犬や飼い主のいない生まれたての子猫、負傷した犬や猫は、出雲保健所に保護されます。その数は年々減少していますが、引き取り手のいない犬や猫は、殺処分されることとなります。

飼い主はもちろんですが、地域で暮らすみなさんの協力によって、殺処分を無くすことにもつながります。

一人ひとりが、動物に対するルールやマナーを守って、不幸な動物がいなくなるようにしましょう。

### 飼い主がすること

- 犬や猫が生涯を終えるまで責任を持って飼育しましょう。
- 周囲に配慮し、必要に応じて、不妊・去勢手術を受けましょう。
- 首輪やマイクロチップで、所有者が分かるようにしておきましょう。
- 猫は、交通事故や感染症から守るために室内で飼いましょう。



### みなさんができること

- 飼い主のいない猫に餌を与えるのはやめましょう。与えるのであれば、飼い主になってあげましょう。
- 犬や猫を飼いたいときは、保健所や愛護団体などからの引き取りも候補としましょう。

### 詳しい情報

- 島根県ホームページ  
出雲保健所での犬や猫の収容状況



- 環境省ホームページ  
動物愛護管理法について

